

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】令和1年11月28日(2019.11.28)

【公開番号】特開2018-96475(P2018-96475A)

【公開日】平成30年6月21日(2018.6.21)

【年通号数】公開・登録公報2018-023

【出願番号】特願2016-242344(P2016-242344)

【国際特許分類】

F 16 C 33/78 (2006.01)

F 16 C 33/80 (2006.01)

F 16 C 19/18 (2006.01)

F 16 J 15/3232 (2016.01)

【F I】

F 16 C 33/78 D

F 16 C 33/80

F 16 C 19/18

F 16 J 15/3232 201

【手続補正書】

【提出日】令和1年10月17日(2019.10.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

又、外輪1の内周面とハブ2の外周面との間に存在する、複数個の転動体3が設けられた内部空間6の軸方向外端開口部は、シールリング7により塞がれている。これにより、内部空間6に封入された潤滑用のグリースが外部空間に漏洩するのを防止すると共に、外部空間から内部空間6に雨水等の異物が侵入する事を防止している。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0073

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0073】

1 外輪

2 ハブ

3 転動体

4 外輪軌道

5 内輪軌道

6 内部空間

7 シールリング

8 芯金

9 シール材

10 第一シールリップ

11 第二シールリップ

12 第三シールリップ

13 シール摺接面

- 1 4 第一リップ間空間
- 1 5 第二リップ間空間
- 1 6 外輪
- 1 7 ハブ
- 1 8 転動体
- 1 9、1 9 a シールリング
- 2 0 シールリング
- 2 1 静止側フランジ
- 2 2 a、2 2 b 外輪軌道
- 2 3 ハブ本体
- 2 4 内輪
- 2 5 回転側フランジ
- 2 6 a、2 6 b 内輪軌道
- 2 7 小径段部
- 2 8 スプライン孔
- 2 9 かしめ部
- 3 0 a、3 0 b 保持器
- 3 1 内部空間
- 3 2、3 2 a 芯金
- 3 3、3 3 a シール材
- 3 4 嵌合筒部
- 3 5 外向鍔部
- 3 6 内径支持部
- 3 7 舌片
- 3 8、3 8 a 第一シールリップ
- 3 9 第二シールリップ
- 4 0 第三シールリップ
- 4 1 外径側覆部
- 4 2 補助リップ
- 4 3 シール摺接面
- 4 4 円輪面部
- 4 5 曲面部
- 4 6 円筒面部
- 4 7 第一リップ間空間
- 4 8 第二リップ間空間
- 4 9、4 9 a 厚肉部
- 5 0 段部
- 5 1 摺接環
- 5 2 回転側円筒部
- 5 3 回転側側板部
- 5 4 シール摺接面
- 5 5 芯金
- 5 6 シール材
- 5 7 静止側円筒部
- 5 8 静止側側板部
- 5 9 舌片
- 6 0 第一シールリップ
- 6 1 第二シールリップ
- 6 2 第三シールリップ
- 6 3 第一リップ間空間

6 4 第二リップ間空間

6 5 厚肉部